

对应新考试大纲

# 日本語能力考试

## 2级语法练习篇

刘文照 海老原博◎编著



华东理工大学出版社  
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS



对应新考试大纲

H364/116A

:2

2008

# 日本語能力考试

## 2级语法练习篇

刘文照 海老原博◎编著



华东理工大学出版社  
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS



图书在版编目(CIP)数据

日本語能力考试2级语法练习篇/刘文照,海老原博编著. —上海:华东理工大学出版社,2008.5  
ISBN 978-7-5628-2287-5

I. 日... II. ①刘... ②海老原... III. 日语-语法-水平考试-习题 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 044396 号

## 日本語能力考试2级语法练习篇

编 著 / 刘文照 海老原博

责任编辑 / 苏 靖

责任校对 / 张 波

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252717(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: [www.hdlgpress.com.cn](http://www.hdlgpress.com.cn)

印 刷 / 江苏句容市排印厂

开 本 / 710mm×1000mm 1/16

印 张 / 11.25

字 数 / 225 千字

版 次 / 2008 年 5 月第 1 版

印 次 / 2008 年 5 月第 1 次

印 数 / 1-8050 册

书 号 / ISBN 978-7-5628-2287-5/H·712

定 价 / 18.80 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

## 前 言

日本語能力考試 2 級語法主要有三種出題形式：

題型 1 接續關係。例如：～に対して、～ばかりに、～によって……

題型 2 句末表達形式。例如：～にすぎない、～てられない……

題型 3 綜合練習。要求考生根據前半句(上文)的意思，從選項中找出自然而然得出的結果(下文)。此題型類似短文讀解，句子中往往已經給出了相應的語法條目。

本書就是按照上述出題形式，為學習 2 級語法的讀者編寫的综合應用練習。全書 40 回，每回 35 道題(按照標準的真题數量)，共計 1400 道題。因為每年的 2 級試卷里都會有一定數量的相當於 3 級的語法，所以在这 1400 道題目中，不僅涵蓋了「日本語能力試驗出題基準(改訂版)」即考試大綱里 2 級的所有語法條目，還編入了 90 條以上的 3 級語法條目。絕大部分的例句都最大可能地接近真题難度，其中少量練習題的句子比較難，這是編者特意設計的，目的是為了“淺近相宜”。

編者在此想提醒一句：學習語法時，不要只是機械性地、甚至只用一兩個中文關鍵詞去背記所謂的“句型”，而應該把理解放在首位。要搞清楚“這種表達方式是什麼意思？用在怎樣的語境里，會得出怎樣的結論”等問題。2 級中的近 200 條語法條目背起來並不需要多長的時間，但是要掌握它們則需要很長的時間，其中通過大量的應用練習則是最好的辦法之一。願本書能為你的應試成功助一臂之力。

如果在做本書的練習時遇到極個別你覺得從未學過的語法，可以參照拙作《日本語能力考試 2 級語法解說篇》或者參考其他編者編寫的語法輔導用書。

全書由日語專家海老原博老師审稿並編寫了部分独具特色的例句，在此深表謝意。由於水平有限，書中難免有不妥之處，敬請各位指教。

編者

2008 年 3 月

# 目次

第 1 回 .....	1
第 2 回 .....	5
第 3 回 .....	9
第 4 回 .....	13
第 5 回 .....	17
第 6 回 .....	21
第 7 回 .....	25
第 8 回 .....	29
第 9 回 .....	33
第 10 回 .....	37
第 11 回 .....	41
第 12 回 .....	45
第 13 回 .....	49
第 14 回 .....	53
第 15 回 .....	57
第 16 回 .....	61
第 17 回 .....	65
第 18 回 .....	69
第 19 回 .....	73
第 20 回 .....	77
第 21 回 .....	81
第 22 回 .....	85
第 23 回 .....	89
第 24 回 .....	93
第 25 回 .....	97

第 26 回	101
第 27 回	105
第 28 回	109
第 29 回	113
第 30 回	117
第 31 回	121
第 32 回	125
第 33 回	129
第 34 回	133
第 35 回	137
第 36 回	141
第 37 回	145
第 38 回	149
第 39 回	153
第 40 回	157
解答と配点	161

# 第1回

問題I 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 ここ1年間は私はみなさんに教えていたという \_\_\_\_\_、みなさんに教えられたというのが <sup>てきとう</sup>適当かもしれません。  
1 こと                      2 もの                      3 から                      4 より
- 2 データに示してある \_\_\_\_\_、外国人犯罪率 <sup>はんざいりつ</sup>が去年より <sup>ばい</sup>2倍ほど増えた。  
1 とおり                      2 ために                      3 あまり                      4 うちに
- 3 みんなが騒 <sup>さわ</sup>いでいる \_\_\_\_\_、先生がひょっこり顔を出しました。  
1 ところへ                      2 ばかりを                      3 からは                      4 うえで
- 4 普段 <sup>めだ</sup>目立たない雑草 <sup>ざっそう</sup>も花時 <sup>はなとき</sup>には地味 <sup>じみ</sup> \_\_\_\_\_、小さくかわいい花をつける。  
1 つつも                      2 ながら                      3 ものの                      4 だからこそ
- 5 ビルの設計 <sup>せつけい</sup> \_\_\_\_\_、防 <sup>ぼう</sup>震、耐 <sup>たい</sup>震 <sup>しん</sup>に対しても検 <sup>けん</sup>討 <sup>とう</sup>する必要がある。  
1 をふくめて                      2 をこめて                      3 にあたっては                      4 につけては
- 6 一日に本を10ページ読む \_\_\_\_\_、10日で100ページ読めることになる。  
1 に応じて                      2 に際して                      3 といっても                      4 とすれば
- 7 経済 <sup>けいざい</sup>が発 <sup>はつ</sup>展 <sup>てん</sup>する \_\_\_\_\_、離 <sup>り</sup>婚 <sup>こん</sup>率 <sup>りつ</sup>が高 <sup>たか</sup>くなってきたのはなぜだろう。  
1 に反して                      2 もとで                      3 につれて                      4 に関して
- 8 私が窓 <sup>まど</sup>を \_\_\_\_\_ とたんに、鳥 <sup>とり</sup>が飛 <sup>と</sup>んできてびっくりにした。  
1 開 <sup>ひら</sup>けている                      2 開 <sup>ひら</sup>けていた                      3 開 <sup>ひら</sup>けた                      4 開 <sup>ひら</sup>ける
- 9 仕事 <sup>しごと</sup>は約束 <sup>やくそく</sup>の半分 <sup>はんぶん</sup>しかできないのに、それで許 <sup>ゆる</sup>してもらおう \_\_\_\_\_、考え <sup>かんが</sup>があまいよ。  
1 なんて                      2 なんて                      3 なんと                      4 なんと



- 10 留学ビザしか持っていない身分<sup>みぶん</sup>\_\_\_\_、あまりたくさん仕事をするこ  
は許<sup>ゆる</sup>されない。  
1 はもとより    2 のみならず    3 に先立って    4 としては
- 11 日本での一年間の留学は私<sup>ゆういぎ</sup>\_\_\_\_有意義で一生忘れられない体験になっ  
ている。  
1 にとって    2 にして    3 として    4 に対して
- 12 今の状<sup>じょうきよう</sup>況<sup>きよう</sup>から\_\_\_\_、年<sup>ねんきん</sup>金<sup>きん</sup>問題<sup>もんたい</sup>については、解<sup>かい</sup>決<sup>けつ</sup>策<sup>さく</sup>は出<sup>で</sup>ない恐<sup>おそ</sup>れが  
ある。  
1 言<sup>い</sup>っても    2 と言<sup>い</sup>っても    3 言<sup>い</sup>うので    4 と言<sup>い</sup>うので
- 13 こちらにお出<sup>だ</sup>かけの\_\_\_\_、ぜひ私<sup>わたし</sup>のう<sup>うち</sup>へもお立<sup>た</sup>ち寄<sup>よ</sup>りください。  
1 もとに    2 すえに    3 中<sup>なか</sup>は    4 際<sup>さい</sup>は
- 14 日本<sup>さいじつ</sup>\_\_\_\_、祭<sup>まつ</sup>日<sup>ひ</sup>や祭<sup>まつ</sup>り<sup>り</sup>がた<sup>た</sup>くさ<sup>さ</sup>んあ<sup>あ</sup>りま<sup>ま</sup>すね。  
1 でありながら    2 として    3 という<sup>い</sup>と    4 むき<sup>き</sup>に
- 15 人<sup>ひと</sup>はう<sup>う</sup>れし<sup>し</sup>いこ<sup>こ</sup>と、悲<sup>かな</sup>しいこ<sup>こ</sup>と、つ<sup>つ</sup>らいこ<sup>こ</sup>と、楽<sup>らく</sup>しいこ<sup>こ</sup>とがあ<sup>あ</sup>る  
\_\_\_\_、それ<sup>それ</sup>を誰<sup>たれ</sup>かに聴<sup>き</sup>いてほ<sup>ほ</sup>しいと思<sup>おも</sup>うもの<sup>もの</sup>だ。  
1 に伴<sup>とも</sup>って    2 おき<sup>き</sup>に    3 に従<sup>したが</sup>って    4 た<sup>た</sup>び<sup>び</sup>に
- 16 自<sup>みづか</sup>分で外<sup>がいこく</sup>国<sup>こく</sup>へ来<sup>き</sup>てから\_\_\_\_、外<sup>がいこく</sup>国<sup>こく</sup>暮<sup>くらし</sup>ら<sup>ら</sup>しの厳<sup>げん</sup>し<sup>し</sup>さは感<sup>かん</sup>じ<sup>じ</sup>られ<sup>れ</sup>ない。  
1 でない<sup>ない</sup>と    2 でなく<sup>なく</sup>て    3 でない<sup>ない</sup>で    4 でなく<sup>なく</sup>ても
- 17 彼<sup>おおざけ</sup>は大<sup>おほ</sup>酒<sup>しゆ</sup>飲<sup>ん</sup>みで働<sup>はたら</sup>かず、そのう<sup>う</sup>え、競<sup>けい</sup>輪<sup>りん</sup>・競<sup>けい</sup>馬<sup>ば</sup>に夢<sup>ゆめ</sup>中<sup>ちゆう</sup>にな<sup>な</sup>って大<sup>おほ</sup>き<sup>き</sup>な借<sup>しゃっ</sup>  
金<sup>きん</sup>がで<sup>で</sup>きた。\_\_\_\_夜<sup>よ</sup>逃<sup>に</sup>げ<sup>げ</sup>してしま<sup>ま</sup>った。  
1 その<sup>その</sup>と<sup>と</sup>お<sup>お</sup>り<sup>り</sup>に    2 その<sup>その</sup>と<sup>と</sup>た<sup>た</sup>ん<sup>ん</sup>に    3 その<sup>その</sup>す<sup>す</sup>え    4 その<sup>その</sup>あ<sup>あ</sup>げ<sup>げ</sup>く
- 18 幼<sup>ようじ</sup>児<sup>ご</sup>の言<sup>げんご</sup>語<sup>ご</sup>の習<sup>しゅうとく</sup>得<sup>とく</sup>は母<sup>ぼご</sup>語<sup>ご</sup>を日<sup>にちじよう</sup>常<sup>じよう</sup>生<sup>せい</sup>活<sup>くわつ</sup>の中<sup>ちゆう</sup>で使<sup>つか</sup>い\_\_\_\_身<sup>み</sup>に付<sup>つ</sup>けてい  
く<sup>く</sup>ので<sup>で</sup>す。  
1 つつ<sup>つつ</sup>も    2 つつ<sup>つつ</sup>    3 つつ<sup>つつ</sup>あ<sup>あ</sup>り    4 つつ<sup>つつ</sup>で<sup>で</sup>あ<sup>あ</sup>り
- 19 母<sup>たな</sup>は棚<sup>ほこり</sup>から埃<sup>ほこり</sup>\_\_\_\_プ<sup>ぷ</sup>ラ<sup>ら</sup>ス<sup>す</sup>チ<sup>ち</sup>ック<sup>く</sup>のケ<sup>け</sup>ース<sup>す</sup>を<sup>を</sup>下<sup>お</sup>ろ<sup>ろ</sup>して水<sup>みづ</sup>で<sup>で</sup>きれ<sup>れ</sup>い<sup>い</sup>に  
洗<sup>せん</sup>った。  
1 だら<sup>だら</sup>け<sup>け</sup>の    2 だ<sup>だ</sup>け<sup>け</sup>の    3 し<sup>し</sup>か<sup>か</sup>ない    4 き<sup>き</sup>り<sup>り</sup>ない
- 20 この小<sup>せいふ</sup>学<sup>ふ</sup>校<sup>がう</sup>は日<sup>にっ</sup>本<sup>ぽん</sup>政<sup>せい</sup>府<sup>ふ</sup>の無<sup>む</sup>償<sup>しょう</sup>援<sup>えん</sup>助<sup>じょ</sup>で<sup>で</sup>建<sup>た</sup>て<sup>て</sup>ら<sup>ら</sup>れた\_\_\_\_<sup>から</sup>、「平<sup>へい</sup>成<sup>せい</sup>小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>校<sup>がう</sup>」と<sup>と</sup>名<sup>な</sup>づ<sup>づ</sup>け<sup>け</sup>ら<sup>ら</sup>れた。  
1 こ<sup>こ</sup>と    2 も<sup>も</sup>の    3 わ<sup>わ</sup>け    4 は<sup>は</sup>ず

問題Ⅱ 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

21 この論文は論点があちこちに飛んでいて、とても\_\_\_\_\_。

- 1 理解しかねます                      2 理解しかねません  
3 理解しようがありませんか      4 理解するはずですか

22 後1ヶ月で母が日本に来てくれるが、嬉しくて待ち\_\_\_\_\_。

- 1 むかない              2 むけない              3 きらない              4 きれない

23 私のうちでは、日曜日の朝はみんなで掃除することに\_\_\_\_\_。

- 1 なっています                      2 なってあります  
3 しておきます                      4 してしまいます

24 ぼくの実力からすれば、あんな弱い相手には\_\_\_\_\_だろうなあ。

- 1 負けるにちがいない              2 負けるにかまわない  
3 負けかねない                      4 負けっこない

25 蚊に刺された所が\_\_\_\_\_ので、片手でボリボリ搔いていた。

- 1 かゆくてはならない              2 かゆくてはいけない  
3 かゆくてたまらない              4 かゆくてたえない

26 彼女は毎日新鮮な牛乳で体を洗うという。これでは、贅沢のしすぎ\_\_\_\_\_。

- 1 というものだ                      2 ということだ  
3 というよりだ                      4 というはずだ

27 この頃、雨が降っていないので、なんだか埃\_\_\_\_\_。

- 1 っぽい              2 ばかりだ              3 らしい              4 だらけだ

28 敬語にはいくつかの型があって、それによって、敬意の程度を\_\_\_\_\_。

- 1 表し出る              2 表し得る              3 表しかける              4 表し切る

29 大学院の試験に落ちたと知って、残念で泣きたい\_\_\_\_\_。

- 1 きりだった              2 までだった              3 ようだった              4 ほどだった

30 最近、社会における婦人の活躍ぶりには目を見張る\_\_\_\_\_。

- 1 恐れがある              2 嫌いがある              3 ものがある              4 ことがある



問題Ⅲ 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

31 明日は試験なので、朝から休憩<sup>きゅうけい</sup>ぬきで、\_\_\_\_\_。

- 1 もう8時間も勉強し続けている
- 2 午後1時間ぐらいは休みたい
- 3 体を壊してしまったら後悔<sup>こうかい</sup>する
- 4 勉強家の彼のことだから、そうするだろう

32 国民の祝日<sup>しゅくじつ</sup>が増えることは必ずしも\_\_\_\_\_。休みが増えるとともに、収入が減るのだ。

- 1 法律によって保障<sup>ほしょう</sup>されるべきである
- 2 国民の意見を聞くべきであろう
- 3 歓迎<sup>かんげい</sup>すべきではないこともない
- 4 喜ぶ<sup>よろこ</sup>べきことだとは思えない

33 彼は、私がやったことに対して何かにつけて\_\_\_\_\_。

- 1 さっぱり分からなかった
- 2 理由はないでもないが
- 3 文句<sup>もんく</sup>ばかり言っている
- 4 それはしかたがないことだ

34 私は入院するほどではないにせよ、\_\_\_\_\_。

- 1 一度も身体検査を受けなかった
- 2 元気でぴんぴんしているから、安心してください
- 3 体調がとていい証拠<sup>しょうこ</sup>なんだ
- 4 どうも体の調子が悪い

35 A: 仕事が忙しくて連絡できなかったのだから、しかたないだろう。

B: 仕事がいくら忙しいにしても\_\_\_\_\_。

- 1 電話ぐらいはかけられただろう
- 2 電話をかけてくれてありがたいことだ
- 3 仕事のためだから、理解できなくもない
- 4 何より仕事を第一に考えなければならない



## 第 2 回

問題 I 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 <sup>あやま</sup>謝るところか、彼の<sup>たいど</sup>態度 \_\_\_\_\_、<sup>はいせい</sup>反省しているとは思えない。  
1 からは 2 からして 3 からといって 4 からはじめて
- 2 1キロしかないのに、タクシーで行くなんて信じられない。<sup>としよ</sup>年寄り  
\_\_\_\_\_ そのぐらい歩けるよ。  
1 だって 2 として 3 きりで 4 って
- 3 おしゃれな<sup>はやし</sup>林さんの \_\_\_\_\_、週末はまたデパートに<sup>けしょうひん</sup>化粧品を買いに行くだらう。  
1 ものだから 2 ことだから 3 ものから 4 ことから
- 4 昨日は財布を盗まれた \_\_\_\_\_、雨にも降られてしまってひどい目にあった。悪いときには悪いものだ。  
1 うえも 2 うえは 3 うえを 4 うえに
- 5 足の怪我はもう治った。走ること \_\_\_\_\_ できるので、<sup>つうきん</sup>通勤も問題ない。  
1 だけが 2 ぐらい 3 さえも 4 ながら
- 6 今までその相手とは勝ったり負けたりなので、今度 \_\_\_\_\_ どちらが強いか<sup>しょうが</sup>勝負を決めるつもりで<sup>たたか</sup>戦う。  
1 こそ 2 より 3 だって 4 まで
- 7 無理をしないで、体力 \_\_\_\_\_ 運動をすることが、<sup>ながつづ</sup>長続きさせるコツです。  
1 に関した 2 に伴った 3 に応じた 4 に際した
- 8 1千万円は君 \_\_\_\_\_ <sup>たい</sup>大した金ではないが、私にとっては<sup>おが</sup>はめったに<sup>おが</sup>押めな  
ない<sup>たいきん</sup>大金だよ。  
1 とすると 2 をして 3 がすれば 4 にしたら

- 9 私は留学する\_\_\_\_\_、<sup>いったい</sup>一体いくらお金を使ったことか。  
1 ように      2 ために      3 のは      4 せいで
- 10 <sup>かけい</sup>家計\_\_\_\_\_ <sup>しょくひ</sup>食費の<sup>わりあい</sup>占める割合によって生活の豊かさが分かる。  
1 における      2 をもとにした      3 のうえの      4 とした
- 11 もし自分が<sup>そうりだいじん</sup>総理大臣になったら、<sup>しょうひせい</sup>消費税をゼロにする。  
1 迷ったって      2 迷ってでも      3 迷わずとも      4 迷うことなく
- 12 キジが鳴くのは、春から秋に\_\_\_\_\_の<sup>はんしよく</sup>繁殖シーズンだそうだ。  
1 かけて      2 ついて      3 つけて      4 むいて
- 13 ご両親に\_\_\_\_\_、一人娘が有名な大学を出て、一流企業でいつまでも仕事を続けるよりは、早く結婚して、<sup>まご</sup>かわいい孫を<sup>う</sup>生んでくれることを<sup>のぞ</sup>望んでいるでしょう。  
1 見れば      2 言えば      3 すれば      4 思えば
- 14 交通事故は<sup>ひがいしゃ</sup>被害者\_\_\_\_\_、<sup>かがいしゃ</sup>加害者\_\_\_\_\_、<sup>あじ</sup>つらい思いを<sup>あじ</sup>味わうことが多い。  
1 として/として      2 にしろ/にしろ  
3 という/という      4 さえ/さえ
- 15 <sup>せんちやう</sup>船長の<sup>めいれい</sup>命令\_\_\_\_\_ <sup>むり</sup>無理に<sup>しゅこう</sup>船は<sup>しゅこう</sup>出航したが、途中で大きな台風<sup>ま</sup>に<sup>ま</sup>巻き込まれてしまった。  
1 に先立って      2 に従って      3 につれて      4 にともなって
- 16 普通、日曜日は<sup>へいじつ</sup>平日より客が少ないですが、今日は日曜日\_\_\_\_\_、客が多いほうです。  
1 にしては      2 からすると      3 つつも      4 であるし
- 17 漢字は忘れない\_\_\_\_\_、ノートに書いておいたほうがいいですよ。  
1 うえに      2 うちに      3 さらに      4 だけに
- 18 木は大きさに\_\_\_\_\_水に<sup>う</sup>浮く。  
1 かわりなく      2 かかわりなく      3 つながりなく      4 つもりなく
- 19 私たちの体は、生きている\_\_\_\_\_エネルギーを<sup>しょうひ</sup>消費しています。  
1 ばかりに      2 こそ      3 かぎり      4 おかげで
- 20 駅の階段を<sup>ころ</sup>転げ<sup>お</sup>落ちましたが、幸いな\_\_\_\_\_<sup>す</sup>擦り傷<sup>きず</sup>だけの軽いけがで<sup>す</sup>済みました。  
1 ことで      2 ことだし      3 ことから      4 ことには

問題Ⅱ 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 21 われわれ現代人は世の中のめまぐるしい動きに追われて、いつの間にか自然への愛情を失い \_\_\_\_\_。
- 1 つけている 2 かけている 3 ぬいている 4 むいている
- 22 無責任な発言をして、他国との友好関係を損い \_\_\_\_\_ ような政治家は、絶対に許せない。
- 1 ようもない 2 きりない 3 かねない 4 いられない
- 23 日本を回る \_\_\_\_\_、乗り物は新幹線や電車に限る。
- 1 につれて 2 ようなら 3 ものでは 4 からって
- 24 話の調子からすれば、彼はきっとそのことを知っているに \_\_\_\_\_。
- 1 決まっている 2 限っている 3 わたっている 4 かかわっている
- 25 その景色は、とても言葉で表わし \_\_\_\_\_ ほど美しかった。
- 1 きらない 2 づらい 3 ぬかない 4 がたい
- 26 噴火は何万年という火山の一生から見れば、ほんの一瞬に \_\_\_\_\_。
- 1 すぎない 2 しかない 3 ほかない 4 ならない
- 27 教室ではまじめに勉強する \_\_\_\_\_。携帯でメールなんか送ってはだめだよ。
- 1 むけだよ 2 ものだよ 3 まいか 4 ことか
- 28 他人よりも家族同士のほうががまんし合うことが少ないので、つい感情的になって大げんかを \_\_\_\_\_。
- 1 しかけです 2 しえます 3 しっぽいです 4 しがちです
- 29 後で車に乗るので、今お酒を飲むわけには \_\_\_\_\_。
- 1 いけない 2 いかない 3 なれない 4 ならない
- 30 今晚、娘の先生がたも娘のコンサートに \_\_\_\_\_ くださいました。
- 1 おいでされ 2 おまいり 3 お見え 4 お来になって

問題Ⅲ 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

31 一人で、はるばるイギリスへ留学に行くとしたら、\_\_\_\_\_。

- 1 英語らしい英語を身につけるためにがんばった
- 2 勉強するついでに、あっちこっちを歩き回った
- 3 楽しいとともに心細いこともある
- 4 いろいろな困難にぶつかる覚悟が必要だ

32 いい加減なことをせず、正確と緻密をモットーにしてがんばるからこそ、\_\_\_\_\_。

- 1 事業を成功させかねる
- 2 物事が成功するわけである
- 3 着々とやりたいことをする
- 4 とにかくいろいろとチャレンジする

33 お捜しの携帯電話はこちらの「遺失物センター」に届き次第、\_\_\_\_\_。

- 1 すぐ私に知らせてくれた
- 2 持ち主に知らせを出した
- 3 お知らせいたします
- 4 戻ってくるはずはないだろう

34 下の子が小学校に入ったのをきっかけに、\_\_\_\_\_。

- 1 母親はパートに出るようになった
- 2 学校でいじめられるかなと心配している
- 3 毎日楽しそうに学校に通っている
- 4 嬉しくてたまらなかったようだ

35 その会社は車の部品加工を初め、20年目を迎えた今は高級乗用車まで \_\_\_\_\_。

- 1 生産できるようになった
- 2 作る実力はまだ備わっていない
- 3 考えなくもない段階に入っている
- 4 一流のものを出すにすぎない

## 第 3 回

問題 I 次の文の \_\_\_\_\_ にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 1 CDをかけて音楽を聴いていたら「うるさいから消して!」と妻に \_\_\_\_\_ しまった。  
1 怒らせて      2 怒って      3 怒られて      4 怒らされて
- 2 ここに来た \_\_\_\_\_、お金を返してもらえないなら、帰るつもりはない。  
1 以後      2 以上      3 際に      4 時に
- 3 君のでき \_\_\_\_\_ <sup>はんい</sup>範囲内で力を貸してもらいたいんですが。ぜひ <sup>きょうりょく</sup>協力してください。  
1 ぬく      2 むく      3 うる      4 きる
- 4 父はお酒がある \_\_\_\_\_、<sup>もんく</sup>文句は言わない人だ。  
1 さえ      2 かぎり      3 こそ      4 ばかり
- 5 熱が出たり、<sup>せき</sup>咳が出たりするのは子供に \_\_\_\_\_ な病気だ。  
1 ありがち      2 ありよう      3 ありかた      4 ありさま
- 6 <sup>いっさくねん</sup>一昨年の冬 \_\_\_\_\_ 去年の冬にかけてSARSが<sup>もうい</sup>猛威を<sup>ふ</sup>振るった。  
1 とか      2 まで      3 より      4 から
- 7 この科目が好きにせよ、嫌いにせよ、選んだ \_\_\_\_\_ <sup>きまつ</sup>期末まで授業に出るしかない。  
1 ものの      2 なんか      3 からは      4 といっても
- 8 このケースは小さすぎて、荷物が全部 \_\_\_\_\_ ので、もっと大きいのをください。  
1 <sup>はい</sup>入りきれない      2 <sup>い</sup>入れがたい      3 <sup>はい</sup>入りぬけない      4 <sup>い</sup>入れにくい
- 9 夕食後、好きな音楽を聴きながら、本を読む \_\_\_\_\_ 楽しいことはない。  
1 ぐらい      2 たびに      3 ことによって      4 において

- 10 学生があの外国人の先生の講義こうぎを\_\_\_\_\_聞いている。  
 1 退屈げに      2 退屈がちに      3 退屈みに      4 退屈さに
- 11 困った時、お互いに助け合あって\_\_\_\_\_家族というものだ。  
 1 だけ      2 ほど      3 きり      4 こそ
- 12 はやしくん林君の奥さんは料理も上手だし、頭もいい。林君はなんとラッキー\_\_\_\_\_。  
 1 なものか      2 なことか      3 なわけか      4 なのやら
- 13 お金に気が狂くるったかのようなあの男の\_\_\_\_\_、盗ぬすみくらいやりかねない。  
 1 ことから      2 ものだから      3 ところから      4 ことだから
- 14 日本人とコミュニケーション\_\_\_\_\_際、時と場合によっては、敬語を使う。  
 1 している      2 した      3 しよう      4 する
- 15 好きなドラマを見ている\_\_\_\_\_、突然家が揺れ始めた。  
 1 うちは      2 あいだは      3 最中      4 真ん中
- 16 十万円借りたかったが、十万円どころか、一円\_\_\_\_\_貸してくれなかった。  
 1 ども      2 きり      3 こそ      4 さえ
- 17 注ちゅうもんしょ文書のファックスが貴社きしゃに\_\_\_\_\_しだい、すぐ生産計画に入れていただきますようお願いします。  
 1 着く      2 着いた      3 着き      4 着いている
- 18 ガールフレンドの作った料理はたとえ\_\_\_\_\_、全部食べるようにしている。  
 1 おいしくても      2 おいしくなくても  
 3 おいしいと      4 おいしくなければ
- 19 そんなに\_\_\_\_\_さえなければ食べられるから、カレーでもいいよ。  
 1 からい      2 からく      3 からくて      4 からくとも
- 20 最近の日本では政治家の不ふしうじ祥事\_\_\_\_\_を聞かされる。  
 1 どころか      2 ぐらい      3 ながら      4 ばかり

問題Ⅱ 次の文の\_\_\_\_\_にはどんな言葉を入れたらいいか。1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- 21 給料を上げてくれるかどうか今度の<sup>ろうしそうほう</sup>労使双方の<sup>こうしやう</sup>交渉\_\_\_\_\_。  
1 のあげくだ    2 の結果だ    3 次第だ    4 契機だ
- 22 驚いたことに、80%以上の留学生はバイトをして学費などを<sup>かせ</sup>稼いでいる\_\_\_\_\_。  
1 ということだ    2 というものだ  
3 にほかならない    4 としかいえない
- 23 <sup>こうはい</sup>後輩や弱いものをいじめる\_\_\_\_\_よと、弟をきつくしかった。  
1 きりじゃない    2 はずじゃない  
3 もんじゃない    4 ほどじゃない
- 24 おなかが空いたとか、疲れたとか\_\_\_\_\_仕事を終わりまでやりなさい。  
1 言わないで    2 言うべきで    3 言わなくて    4 言わぬ
- 25 時のたつにつれて、諦<sup>あきら</sup>めの気持ちが強くなって\_\_\_\_\_。  
1 いった    2 きた    3 おいた    4 あった
- 26 <sup>かいひやう</sup>開票が<sup>すす</sup>進むにつれて、彼の<sup>とうせん</sup>当選も<sup>かくてい</sup>確定的なもの\_\_\_\_\_。  
1 となった    2 にした    3 をかけた    4 された
- 27 「今、遊んでばかりいると、試験の後になって悔<sup>くや</sup>むことに\_\_\_\_\_よ。」  
1 なった    2 なっていた    3 なる    4 なっている
- 28 15年\_\_\_\_\_前、私は<sup>きせつこう</sup>季節工として六ヶ月間\_\_\_\_\_、自動車工場で働いたことがある。  
1 だけ/だけ    2 うち/うち    3 ごろ/ごろ    4 ほど/ほど
- 29 <sup>あさゆう</sup>朝夕のラッシュアワーには、電車が2分\_\_\_\_\_ <sup>はっしや</sup>発車します。  
1 たびに    2 ぬきに    3 おきに    4 つきに
- 30 <sup>てんちやう</sup>店長は、明日全員で店の大掃除<sup>おおそうじ</sup>をすると\_\_\_\_\_。  
1 申した    2 申し上げた    3 うかがった    4 おっしゃった